

KSK

# すみなす会後援会 会報

すみなす会後援会会報 第28号

編集 社会福祉法人すみなす会後援会

住所 横浜市金沢区釜利谷南 2-8-1

編集責任者 加藤 邦紘

## 地域の誰もが明るく豊かに！！



りんごの森の感謝祭での一コマ。チョークアートに挑戦！  
一心に、指で塗り上げられ、りんごが鮮やかに浮かび上がって見えました。



## 後援会は すみなす会を応援！

すみなす会の活動をバックアップしています！！



### 平成29年度

- すみなすフェスタ（6/4）へ寄付  
～ 大抽選会の特賞 ～
- りんごの森 感謝祭（9/9）へ寄付
- 柳町ケアプラザ 感謝祭（11/11）へ寄付
- すみなす会職員交流研修会へ寄付（H30/2）



すみなすフェスタ  
地域の方との交流の場



社会福祉法人すみなす会  
横浜市金沢区釜利谷南 2-8-1  
電話 045-788-2901



すみなす会ホームページ

すみなす会後援会  
後援会事務局  
電話 045-788-2901



後援会ホームページ



特集

# 地域で 普通の暮らしを



## グループホーム 手作りの家庭料理が元気の源！



「みんな～ご飯ですよ～♪」夕食のお膳を準備する利用者さん

### コンセプトは「普通の暮らし」

地域支援センターが運営するグループホームは「普通の暮らし」がコンセプト。日々の暮らしの中で皆さんが一番楽しみにされている食事の取組みについてご紹介します。

### 職員が作る家庭料理

美味しく楽しくて健康によい食事を。職員が普通の家庭と同じように、利用者さんの「これが食べたい！」という要望を取り入れながら料理を作っています。お昼のお弁当を用意することもあります。「今日のご飯は何か？」と楽しみにされているので、はりきって料理の腕を奮っています。

### 季節の移り変わりも食卓に

誕生日や季節のイベントも大切にしています。下の写真はハロウィンの日の夕食。「かわいい！」「グラタン大好き！嬉しい！」利用者さんも笑顔(^\_^)に。賑やかで楽しい夕食になりました。

### 「減塩、野菜中心、朝食にヨーグルト」

健康にも配慮した食事作りを心掛けています。栄養バランスや健康、衛生管理を独自の研修会などで学び「減塩、野菜中心、朝食にヨーグルト」を実践しています。骨粗しょう症や糖尿病が改善したと喜びの声も！

今日も喜んでいただけるように、利用者さんの笑顔を思い浮かべながら家庭料理をつくっています。



職員が手作りする普通のあたたかい家庭料理です。



お弁当。ドレッシングをかけるようにサラダは分けて



ハロウィンの日の夕食



利用者さん希望の「かにすき鍋」



誕生日はケーキでお祝い



「減塩、野菜中心、朝食にヨーグルト」

# 障害者支援施設 航

## 広がっています、地域とのつながり

カフェ・ドゥ・リアンでは、さをり織りやアメリカンフラワーなどのワークショップを通して、地域の皆様とのたくさんの出会いが生まれています。皆様も、是非、足を運んでみてくださいね！



さをり織り体験



保育園の子どもたちとのふれあい



ワークショップ  
アメリカンフラワー

## ユニット旅行に行ってきました

毎年、航の各ユニットでは、ご利用者の皆様の希望に沿って、旅行を実施しています。今年も、方面は様々ですが、天候にも恵まれ、どのご利用者も楽しんで参加することができたようです。

笑顔あふれる旅行の一コマをどうぞ！



Aユニット（総勢25名！）  
大洗 アクアワールド



Bユニット  
鴨川シーワールド



CFユニット  
マザー牧場



DEユニット  
ジブリ美術館

## “声”のコーナー



- Q1. お名前を教えてください。 A. 上原 佑です。
- Q2. どこで活動していますか？ A. 手織り工房 コパンです。
- Q3.好きなことは何ですか？ A. 音楽を聴くこととPCをやることです。
- Q4.好きな食べ物は何ですか？ A. みかんとハンバーグです。
- Q5.最近嬉しかったことは何ですか？  
A. 週末に家族で横浜に行って、カツ定食を食べたことです。

# 地域支援センター

〔事業内容〕



- 共同生活援助事業：グループホーム 11 か所の運営を行っています。
- ケアステーション心海（ここみ）  
：居宅介護事業・横浜市移動支援事業などを行っています。
- 金沢区障害者後見的支援室 帆海（ほなみ）  
：横浜市障害者後見的支援制度の推進をしています



## 楽しかった！！地域支援センター交流会BBQ

今年度は地域支援センター初の試みとして、利用者さんと職員全体の交流会BBQ（バーベキュー）を行いました。利用者さん 51 名と職員 38 名、合せて 89 名の参加となり、普段なかなか会えない他のホームの仲間や職員と交流がもて、皆で楽しい時間を過ごしました。



モリモリ食べています。  
「次は何を焼こうか・・・」



自然と笑顔がこぼれます



「ふうおなか一杯！」  
皆さんよく食べました。



## 制度を学ぶ！成年後見制度研修

この所、帆海を利用されている方やグループホームに入所されている利用者さんから、成年後見制度についての問合せや申込みが増えています。親族が高齢となり制度の利用を検討されるケースが多いようです。担当職員が制度について正確に説明したり申請手続きがスムーズに出来るよう、帆海が主催して内部研修会を行いました。講師には、釜利谷地域ケアプラザ包括支援センターの協力を得て、行政書士の國弘征郎先生をお招きしました。申請の仕方や制度について、普段疑問に思っていること、曖昧であったことが分かり理解が深まりました。



行政書士の國弘先生を講師にお招きしました。



どの職員も真剣な表情



質問も沢山でしたが、丁寧に  
応えていただきました。

## ヘルパーさん大募集！！

詳しくは  
こちらまで



★お問い合わせ★  
 236-0053 横浜市金沢区能見台通 21-23 アイカビル1階  
 社会福祉法人すみなす会 ケアステーション心海  
 (Tel) 045-788-2117 (Fax) 045-788-2160

# 金沢地域活動ホーム りんごの森

## りんごの森感謝祭 ご報告

「すみなすフェスタ りんごの森感謝祭」が、天候にも恵まれ9月9日（土）に無事開催することが出来ました。当日は400人以上の地域・関係者の方々が来所され、開場前から行列ができる大盛況となりました。

今年は金沢区役所広報キャラクター「ぼたんちゃん」がりんごの森へ遊びに来て下さり、来場者を喜ばせていました。催し物ブースとして初の試みで「チョークアート」「記念撮影コーナー」のブースを設けました。チョークアートではチョークで色を塗り、指でぼやかす手法を用いて、世界で一つだけのオリジナル作品が完成していました。お子様から大人の方まで幅広い方々に喜んで頂き、すてきな笑顔でお持ち帰りされる方もたくさんいらっしゃいました。記念撮影コーナーではりんごの森オリジナルのフォトフレームを使用して多くの来場者が記念撮影をされておりました。

午後はサファリパーク Duo 様による演奏に来場者は聴き入っており、素敵な時間を提供してくださいました。



ご来館いただいた皆様、ご協力いただいたボランティア等の皆様、たくさんの方々のおかげで楽しく盛大な感謝祭となりました。また来年度も皆様に感謝の気持ちを、そして楽しんで頂けるような感謝祭を目指していきます！！

ご来館、本当にありがとうございました。

## 地域生活支援事業 余暇活動ご報告

地域生活支援事業では月1回の割合で地域在住の方、りんごの森日中活動通所者を対象とした余暇活動を行っています。

秋はそば打ち体験、横須賀への外出余暇活動を実施しました。

今後も皆様を楽しめる企画を実施していきます。



# 釜利谷地域ケアプラザ

## 認知症に関する取り組みをご紹介します！

今年度は釜利谷保育園の年長さん向けに認知症サポーター養成講座を行いました。ボランティアさんと職員で作ったオレンジロバのストラップのプレゼントは園児の皆様に喜んでいただきました。老いる事・認知症についての紙芝居や絵本の朗読を、一生懸命見ている姿がとても印象的でした。釜利谷地域ケアプラザでは認知症の方を温かく見守る地域づくりに取り組んでいます！



紙芝居を一生懸命見ている



「かわいい！」と歓声



「これで皆も認知症サポーターだ！」

認知症サポーターの  
マスコット  
「オレンジロバ」



認知症サポーターが  
付けるリストバンド  
「オレンジリング」



## ボランティアさんのご紹介



優しい笑顔が素敵な木船さん



### 木船 トヨ子さん

釜利谷地域ケアプラザのデイサービスで毎週土曜日の午前中に活動。ご利用者様と会話しながら、お茶を配ったり入浴後にドライヤーをかけたりと活躍されています。



日頃から困っている方を見ると見過ごせない性格で身体が自然に動いてしまうとの事。誰かの役に立ちたいとお気持ちから、ボランティアの活動に結び付いたそうです。ご利用者様の笑顔を見ると元気をもらえる。何よりも自分の元気の素だと言っています。長年活動されていますが、これからも引き続きよろしくお願ひ致します。



# 柳町地域ケアプラザ



## デイサービスの様子



毎月3回、隣のゆめ和柳町保育園との交流を行なっています。現在核家族化が進み、高齢者と子どもの接点が少なくなっていますので、お互いに貴重な交流となっています。かがやき（認知症デイサービス）のお部屋には赤ちゃんが来訪してくれます。園児と交流が持てる事で、いつもと違う、とても良い笑顔になります。お歌やちょっとした遊びの定例訪問以外に夏祭りや節分の豆まき等、季節の行事を一緒に楽しんでおり大変良い時間を過ごせています。



節分の豆まき 鬼「まいりました〜」



一緒にあやとり「上手くとれると楽しいな！」

## 法人からのメッセージ vol. 1



地域でかけがえのない法人に  
社会福祉法人すみなす会

理事長 木下 勝裕

すみなす会が、事業を開始してから早いもので十七年目に入りました。当初は、航、釜利谷地域ケアプラザの二施設でしたが、現在は、障がい部門で十五施設、高齢部門で三施設、全体で十八施設となりました。このほかにも事業所ではありませんが、航の分室も二か所あります。大きな施設規模になりました。職員も発足当初の二倍以上となる三百人を超える組織となりました。来年度は、新たにグループホームを設置するべく横浜市との調整を進めています。すみなす会発起人の皆さん方の思いを大切にしながら事業を進めていきたいと思っています。施設が増えれば自ずと職員も確保していかねければなりません。しかし、少子高齢化、人口減少という現況の中で、一般企業も含め何処も職員の採用に苦しんでいます。福祉も例外ではありません。給料が安い、仕事がつひなどと言われ一般企業よりももっと厳しい採用環境にあります。私たちと一緒に働いてくれる福祉に生きがいを持つ若い人たちが一人でも多く出てきてくれることを願っています。

今年の四月一日に改正社会福祉法が施行されました。この法律の定めるところにより理事会は、業務執行に関する意思決定機関としての位置づけとなり、評議員会は、定款の変更、理事・監事の選任・解任などを行う議決機関と位置付けられました。すみなす会も法の趣旨を踏まえ経営組織のガバナンスの強化と事業運営の透明性の向上に努め、また地域における公益的な取り組みを実施する責務を果たして地域でかけがえのない法人となるよう努力してまいります。後援会の皆様にも変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。



# 社会福祉法人すみなす会

「すみなす=住み成す」

地域の誰もが明るく豊かに！子ども、大人も、お年寄りも、障害のある人も



★障がい福祉の部門：航・りんごの森・地域支援センター  
 ★高齢福祉・地域交流の部門：釜利谷地域ケアプラザ・柳町地域ケアプラザ

## すみなす会後援会

- ・すみなす会の新事業等への取組みや、事業運営の充実を主に財政面から支えます。
- ・すみなす会への物品の寄付、功労者の表彰、法人運営への提言を行います。
- ・会報を年2回発行し、すみなす会の福祉事業の周知に努めています。
- ・具体的な活動と決算は会報で報告しています。



後援会ホームページ

編 住 編  
 集 所 集  
 電 話 〇四五七七八二一九〇一  
 行 行 〇四五七七八二一九〇一  
 神奈川県障害者定期刊行物協会  
 横浜市港北区烏山町一七五二番地  
 障害者スポーツ文化センター  
 横浜ラポール三階横浜車椅子の会内  
 五〇円

**後援会会費はこちらまで**

個人会員 1口 3,000円  
 法人会員 1口 10,000円  
 寄附金 随意（上記の金額以外）  
 下記の口座に直接お振込みください。  
 ゆうちょ銀行 00230-5-18765  
 社会福祉法人すみなす会後援会

### 後援会会員を募集しています。

すみなす会後援会は、会費・寄附金を資金とし、すみなす会を支援する活動をしています。入退会は自由で、会費の納入と同時にその年度の会員となっただきます。

ご意見は下記までお寄せください。役員会への参加も歓迎しています。活動の様子や収支状況、その年の会員名簿は会報で報告しています。

【問合せ】045-788-2901  
 後援会事務局齋藤  
 saito@suminasu.or.jp

